

ピープルファースト宣言：HIV 関連の研究・出版向け用語集

避けてください	代替用語
エイズ患者	進行した HIV 感染症の合併症を有する人、エイズ指標疾患を発症した人
エイズ検査	HIV 検査
エイズウイルス	HIV
Catch HIV	Acquire HIV(日本語ではどちらも HIV 感染)
Compliant(服薬順守)	Taking medication as recommended(推奨通りに服薬する)、adherent(服薬継続)、concordant(継続する)
伝染させる人/感染源	他の人に HIV が感染する可能性がある人、ウイルス量が検出限界値を超えている人
人または注射器具に関し「汚染された」「清潔な」といった用語の使用	注射針の共有はしないこと！で趣旨は伝わる。したがって使わない。ただし、薬物関連の器具、装置に関して使用する場合は許容可能
HIV 感染者、感染した人、感染集団	HIV とともに生きる人、HIV 陽性者または HIV 陽性の人口集団
売春婦、売春	セックスワーカー、性産業従事者
Consider avoiding(避ける配慮を)	Alternatives(代替用語)
略語	例えば PWID(注射薬物使用者)、WLWH(HIV と共に生きる女性)といった略語化は避ける
重複感染者	HIV 陽性者で、例えば HIV および B 型肝炎の両者を有する人。HIV/B 型肝炎重複感染の治療、HIV/HBV 両者を有する人の治療は受け入れ可能。「HIV/B 型肝炎重複感染者」の治療というかたちでは使わない。
Detectable or viraemic patients(ウイルス量が検出されている、またはウイルス血症の患者)	HIV-RNA が検出されている人、ウイルス血症の状態の人
Disclose HIV status(HIV 感染の開示)	Share or discuss HIV status(HIV 感染状況の共有または議論)
HIV 終結、エイズ終結	HIV 感染終結、進行してからの HIV 感染の診断をなくす、予防可能な HIV 関連の死亡をなくす
HIV exposed infant(HIV 被曝露乳児)、HIV exposed uninfected infant(HIV 被曝露で非感染乳児)	Infant exposed to HIV(HIV の曝露を受けた乳児)、HIV-negative infant exposed to HIV(HIV の曝露を受けたものの感染しなかった乳児)
静脈注射薬物使用者/IVDU、薬物中毒、薬物乱用者	薬物を注射する人、薬物使用者
Spread, infect(拡げる、感染する)	Transmit, pass on(伝える、うつる)
HIV 死	HIV 関連の死亡
母子感染	垂直感染、周産期における HIV 感染
治療失敗者、失敗した患者	治療失敗を経験した人、治療がうまくいかなかった人
リスク集団、感染リスク	HIV の感染様式、HIV 感染を受けるリスク
服薬遵守困難者	適切な服薬継続が困難な人
薬剤耐性患者	薬剤耐性ウイルスを有する人
Serodiscordant(HIV 感染状態が一致しない)	Serodifferent, partners with differing HIV status(HIV 抗体の有無が異なる、HIV 感染の有無が異なるパートナー同士)
Trial subjects(被験者)	Trial participants, volunteers(臨床試験参加者、ボランティア)
無防備なセックス	コンドームなしのセックス
Zero infections(感染ゼロ)	Zero transmissions, zero new cases of HIV/newly acquired HIV(ゼロトランスミッション、HIV 新規診断例/HIV 新規感染例ゼロ)

HIV 陽性者(HIV とともに生きる人)は、単なるウイルスの宿主、感染媒介者、臨床被験者として規定される存在ではなく、認識と主体性を持った人なのです。HIV 陽性者は医療の改善や治療の拡大を求め、医学の進歩とともに支えてきました。研究や出版物で HIV 陽性者に言及する際の用語には、この点が反映されなければなりません。

執筆者：Laura Waters

査読者：Yvonne Gilleece, Caroline Sabin, Jo Josh, Matthew Hodson

言語は普遍的なものではなく、医学用語を含め翻訳は常に課題を抱えています。この点は私たちが認識しています。ただし、すでに使うべきではない表現や使用中止を検討すべき用語があるとも考えています。

文脈によって許容範囲が分かれることもあります。Infection(感染)、infected(感染した)、および Failures(欠陥)は、人や集団に言及する際に使うべきではありませんが、他の文脈なら許容される場合もあるでしょう。

- ・ HIV infections(HIV 感染)や hepatitis co-infections(HIV と肝炎の重感染)は、疫学用語としてなら許容可能です。
- ・ Acute infection(急性感染)と chronic infection(慢性感染)は HIV 感染のステージ(時期や段階)を示す場合なら許容可能です。
- ・ HIV infected cells(HIV 感染細胞)は試験管レベルの研究用語なら許容可能です。
- ・ Treatment failure(治療の失敗)は疫学用語としてなら許容可能です。

同様に、略語は可能な限り避けることを推奨していますが、読みやすくするため、または表やグラフ、要約の字数制限のためにそうせざる得ない場合もあります。

この文書はできるだけ簡潔にまとめました。People First の用語に関心を持つ人や組織にまず理解を深めてもらい、使用の検討を促す意図で編集してあります。適切な用語に関しては、UNAIDS [1]、NHIVNA [2]、The Salamander Trust [3]、The George House Trust [4] などからより詳しい情報を得ることが可能です。新たな資料は定期的に追加していきます。

「クライアント」や「サービス利用者」ではなく、「患者」という用語が適切なかどうか。その議論はいまも継続中です。現時点ではどれも許容範囲ですが、理想的にはサービスを利用する人がどの用語を望むのか確認すべきでしょう。精神保健サービスに関する英国の研究では、精神科医や看護師から尋ねられると「患者」、ソーシャルワーカーや作業療法士から相談を受けるときは「患者」または「クライアント」を選ぶ人が多く、「サービス利用者」は好まれていません[5]。

References

- 1) UNAIDS Terminology Guidance 2015; accessed at https://www.unaids.org/sites/default/files/media_asset/2015_terminology_guidelines_en.pdf 18th October 2021
- 2) Watson S et al. The language of HIV: a guide for nurses. HIV Nursing 2019; 19(2): BP1-BP4.
- 3) Salamander Trust. The Power of Language. Accessed at <https://salamandertrust.net/project/the-power-of-language/> 18th October 2021
- 4) The George House Trust. HIV language guide. Accessed at <https://ght.org.uk/hiv-language-guide> 4th February 2022
- 5) Simmons P et al. Service user, patient, client, user or survivor: Describing recipients of mental health services. The Psychiatrist 2010; 34(1): 20-23